

- (1)「医療安全ー最近の動向」
長谷川 友紀(東邦大学医学部社会医学講座教授)
- (2)「RCAの概要」
柳川達生(公益財団法人東京都医療保健協会
練馬総合病院副院長)
- (3)「事例を基にした演習」
柳川達生(公益財団法人東京都医療保健協会
練馬総合病院副院長)
藤田 茂(東邦大学医学部社会医学講座講師)
※教育セミナー2「医療安全」への参加は、事前参加登録制です。第21回学術総会ホームページからお申込みください。
※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には、履修証明を発行いたします。

◆シンポジウム

7月19日(金)9:40~11:40 A会場

1. メインシンポジウム「働き方改革」

座長：岡留 健一郎(福岡県済生会福岡総合病院
名誉院長)
熊谷雅美(日本看護協会常任理事)

- (1)「未定」
厚生労働省(予定)
- (2)「医師の働き方改革検討会のこれからの見通し」
岡留 健一郎(福岡県済生会福岡総合病院
名誉院長)
- (3)「看護職の働き方改革」
熊谷雅美(日本看護協会常任理事)
- (4)「医療機関における働き方改革の最前線
～改革を効果的に進める3つのコツ～」
斐 英洙(ハイズ株式会社)
- (5)「医師の働き方改革に欠かせない患者の協力」
山口育子(COML理事長)

7月19日(金)9:40~11:40 D会場

2. 「医師事務作業補助者の導入は、医師の生産性向上に寄与するか」

座長：中村雅彦(松本市立病院副院長)
降旗 光太郎(淑徳大学短期大学部
健康福祉学科准教授)

- (1)「医師事務作業補助者のアウトカム評価」
瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健学部
医療情報学科准教授)
- (2)「医師の生産性向上のために
医師事務はどうあるべきか」
武田宗万(公立陶生病院泌尿器科部長)

- (3)「医師事務作業補助者による医師の生産性の向上」
西澤延宏(JA長野厚生連佐久総合病院副統括
院長兼副院長)
- (4)「広島県医師会の取り組み」
山田博康(県立広島病院副院長)
- (5)「医師支援体制の変遷と展望」
吉永拓真(鹿児島共済会南風病院臨床応用
開発室室長)

7月19日(金)13:50~15:30 L会場

3. 「特定行為研修制度」

座長：武藤正樹(国際医療福祉大学大学院医療経営
管理分野教授)
坂本すが(東京医療保健大学副学長)

- (1)「特定行為研修制度活用の推進について」
島田陽子(厚生労働省医政局看護課長)
- (2)「独立行政法人地域医療機能推進機構における
特定行為研修のねらいと修了者に期待する成果」
河嶋知子(独立行政法人地域医療機能推進機構
本部医療担当副部長)
- (3)「認定看護師教育と特定行為研修に携わる教員の
立場から」
渋谷智恵(日本看護協会看護研修学校
認定看護師教育課程課長)
- (4)「医師の立場から見た特定行為研修修了看護師
の活動」
大浦紀彦(杏林大学医学部形成外科教授)
- (5)「大学病院における特定行為研修修了者の活動
報告」
武田理恵(横浜市立大学附属病院 患者サポート
センター看護師長 感染管理認定看護師)

7月19日(金)13:50~15:30 M会場

4. 「ロボット工学とりハビリテーション」

座長：平野 哲(藤田医科大学医学部
リハビリテーション医学講座講師)
中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)

- (1)「HAL」
中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)
- (2)「ホンダ歩行アシスト」
岡本隆嗣(西広島リハビリテーション病院
院長)
- (3)「ReoGo-J」
内山侑紀(兵庫医科大学リハビリテーション
医学教室講師)